

令和8年度 大学院情報工学研究科（仮称）入学者選抜について（予告）

※設置構想中であり、研究科名及び専攻名は仮称です。

※以下の記載内容は今後変更になる場合があります。必ず令和7年度以降に公表予定の「入学者選抜要項」「学生募集要項」を確認してください。

《博士前期課程》

1 募集人員

専攻	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
データサイエンス専攻	14名	若干名	若干名
情報システム工学専攻	24名	若干名	若干名
知能ロボット工学専攻	24名	若干名	若干名

2 選抜方法

試験区分	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
データサイエンス専攻	学力検査（口述試験、事前提出のTOEIC/TOEFLスコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。		面接（口述試験を含む。）の結果及び成績証明書の内容等を総合判断して行う。
情報システム工学専攻	学力検査（筆記試験、口述試験、事前提出のTOEIC/TOEFLスコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。		
知能ロボット工学専攻			

※各専攻では、一般選抜において、事前の書類選考で受験資格を有すると認められた者を対象に「面接試験」による選抜を実施し、本学が認めた者には「学力検査（筆記試験、口述試験及び事前提出のTOEIC/TOEFLスコア）」を免除する。

※データサイエンス専攻志願者は、①「今後、取り組みたい研究分野・課題について」と題した小論文（A4判2枚以内に日本語又は英語で作成。日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語程度で記入）及び、②小論文の英語要約（所定の小論文表紙に英語150～200語程度で記入）を出願時に提出すること。

3 学力検査等の出題及び配点

【一般選抜、外国人留学生特別選抜】

試験区分	出題及び配点							
	筆記試験		口述試験		外国語	面接	合計	
		配点		配点	配点	配点		
データサイエンス専攻		—	専門基礎（論理回路、電気回路、プログラミング）に関連した内容。3分野から2分野を選択して解答。	300	英語	200	500	1,000
情報システム工学専攻	応用数学 【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200	専門基礎（電気回路、論理回路、プログラミング、情報数学）に関連した内容。4分野から3分野を選択して解答。	300	英語	200	300	1,000
知能ロボット工学専攻	応用数学 【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200	専門基礎（情報数学、工業力学、電気回路）に関連した内容。3分野から2分野を選択して解答。	400	英語	200	200	1,000

※外国語（英語）は、TOEIC/TOEFLスコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFLスコアの換算については、4の基準のとおり。

【一般選抜における「面接試験」による選抜（学力検査免除）】

試験区分	面接試験	成績証明書	合計
データサイエンス専攻	400	600	1,000
情報システム工学専攻	400	600	1,000
知能ロボット工学専攻	400	600	1,000

【社会人特別選抜】

試験区分	出題及び配点	
データサイエンス専攻	面接（口述試験を含む。）	1,000
情報システム工学専攻	面接（口述試験を含む。）	1,000
知能ロボット工学専攻	面接（口述試験を含む。）	1,000

4 外国語（英語）へのTOEIC/TOEFLスコアの換算について

TOEIC/TOEFLスコアについては、次の基準で換算する。

【一般選抜、外国人留学生特別選抜】

TOEICスコア	TOEFL (iBT) スコア	換算後の得点率 (%)
650	63	100
600	58	95
550	53	89
500	48	83
450	44	75
400	39	67
350	34	59
300	29	50
250	24	42
200	20	34
150	15	25
100	10	17
50	5	9

※記載したスコアの間範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEICで650以上、TOEFL (iBT) で63以上のスコアの場合は、換算後の得点率を100%とする。

《博士後期課程》

1 募集人員

専攻	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
情報工学専攻	4名	若干名	若干名

2 選抜方法

試験区分	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
情報工学専攻	口述試験の結果及び成績証明書の内容等を総合的に判断して行う。		